



表紙 中学校ではよろしくね

第6回財光寺小学校・財光寺南小学校6年生交流会が3月3日、財光寺中学校で開かれました。これは、中学生になったら一緒に学校に通う児童同士の交流を図ろうと、毎年行われているものです。

児童たちはこの日、それぞれに手作りの名刺を持ち寄って自己紹介。名刺交換をしながら「中学校ではよろしくね」と早速新しい友達をつくっていました。

この後、財光寺中学校の生徒会やジュニアリーダーの計画したゲームと一緒に楽しみ、交流を深めました。

■特集

平成13年度市政の基本方針と重点施策

だれもが住んでみたくなるまちを…

■市政の動き

老齢基礎年金の繰り上げ減額率の変更、平成13年度検診予定表、公民協働のまちづくりを学ぶ/日向市まちづくりフォーラム、19番目の文化財指定/水月寺の木造地藏菩薩坐像など

■まちの話

日向高校ラグビー部や財光寺中学校バスケットボール部などが全国大会・九州大会に出場、新世紀の日向路で健脚を競った「ひよつとこマラソン」ほか

■インフォメーション

ひまわり塾第9期生の募集ほか

だれもが住んでみたくなるまちを…

市民による市民のための個性豊かなまちづくりを進め、だれもが安心して暮らせる、安らぎの中に豊かさゆとりが実感できる日向市の実現に向かって取り組みます。

平成13年第1回日向市議会(3月定例会)が、3月5日から27日までの23日間の日程で開かれました。議
会初日、山本市長から平成13年度の市政の基本方針と重点施策が公表されました。
基本方針では、「誠実・公正な市政」「清潔で透明な市政」「民主的で開かれた市政」を基本姿勢として、
「だれもが住んでみたくなるまち」を目指すとしています。
今月号では、市長から公表された平成13年度の重点施策について、予算項目ごとにお知らせします。

総務費

- ◇市制施行50周年記念事業
市の発展に功績のあった個人・団体をたたえ、50周年を市民とともに祝福し、市の新たな飛躍と発展を祈念するため、記念式典を開催します。また、市民参加の実行委員会を組織して記念事業を実施し、市民意識の高揚と21世紀の新たなまちづくりを促進します。
- ◇日向市・浦添市学童集団疎開交流事業
戦争のい、世界の恒久平和を希求し、学童集団疎開の史実を後世に語り継いでいくため、記念碑を建立します。
- ◇JR南日向駅ホーム段差解消
駅のホームをかさ上げしバリアフリー化を行い、利用しやすいものとします。
- ◇お倉ヶ浜動植物データブック作成
平成9年度から

- 11年度にかけて実施しましたお倉ヶ浜自然環境調査の報告書をもとにデータブックを作成し、小中学生の学習教材として活用していきます。
- ◇発展基盤整備事業
事務の効率化・行政サービスの向上・職員の意識改革を図る庁内LAN構築のため、市関連施設を相互に接続するネットワークと機器の整備を図ります。
- ◇人権啓発の推進
策定した「人権教育のための国連10年」日向市行動計画をもとに、指導者用冊子等を作成し、具体的な計画の推進を図ります。
- ◇女性行政
男女共同参画社会づくり推進ルームを文化交流センターに移転し、事業の充実を図ります。
- ◇友好都市濰坊市との交流
市民交流団及び市職員研修団を派遣するとともに、

衛生費

- 11年度にかけて実施しましたお倉ヶ浜自然環境調査の報告書をもとにデータブックを作成し、小中学生の学習教材として活用していきます。
- ◇行政改革
地方分権時代にあふさわしい簡素で効率的な行政システムを確立し、事務事業の見直しを行い、積極的かつ着実な推進を図ります。
- ◇健康づくり
21世紀の日向市民が健やかで心豊かに生活できる活力ある社会とするため、また、健康づくり運動を効果的に推進するために、「健康日本21」行動計画を策定します。
- ◇保健・医療
日向地区小児夜間急患センター運営事業、病院群輪番制病院運営事業、在宅当番医制運営事業、在宅歯科訪問診療事業



①だれもが利用しやすいホームとするため段差解消を行うJR南日向駅 ②子供たちの健やかな成長を願い実施している1歳児健康相談 ③農業用水及び上水道の安定水量の確保を図るため整備基本計画を策定する富島幹線水路 ④地元住民の事業拠点として集会所を建設する細島東部住環境整備事業

- を引き続き実施するとともに、日向地区小児夜間急患センターの24時間体制の早期整備について取り組みます。
- ◇母子保健事業
乳幼児・妊産婦の健康診査等に引き続き取り組みます。
- ◇成人・老人保健事業
引き続き各種検診事業の受診率向上に取り組むほか、生活習慣病の知識と予防方法等については健康づくり推進員との連携のもと市民啓発を推進します。
- ◇ごみ処理対策
簡易包装普及・過剰レジ袋お断り・買い物袋持参の「3つの買い物運動」を市民運動として展開し、ごみ減量に対する市民及び事業所の意識の高揚を図ります。また、安全で効率的な循環型の社会システムを形成するため、「ごみ処理基本計画」の策定に取り組めます。
- ◇合併処理浄化槽
補助対象を50人槽まで拡大します。

民生費

- ◇障害者福祉
身体障害者の自立促進、生活の改善、身体機能の維持向上を図るため、身体障害者デイサー
- ◇在宅福祉
生活支援型ホームヘルプサービス事業や生きがい対応型デイサービス事業、地域住民グループ支援事業等を引き続き取り組んでいきます。また、介護予防事業として、寝たきり予防のための転倒骨折予防教室や高齢者食生活改善事業を実施します。
- ◇児童福祉
子育てと就労の両立を支援するため、保育所に通所中の児童が病気の回復期にあつて集団保育の困難な時期に、一時的に預かる乳幼児健康支援一時預かり事業を実施します。また、少子化、核家族化が進

- 行する中で、子供を安心して生み育て、社会全体で子育てを支援する諸施策を計画的に推進するため、「(仮称)日向市エンゼルプラン」を策定します。
- ◇農林水産業費
農林業の振興
転作の支援や農業施設設置の促進、野菜産地育成対策、農林業振興対策協議会等への助成を引き続き行います。
- ◇中山間地域等直接支払交付金事業
中山間地域等の農業農村にある多面的機能を確保し、市民の豊かな暮らしを守る目的で直接支払い交付金を交付します。
- ◇農業振興地域整備計画改訂事業
優良農地を良好な状態で確保する目的で策定されている農業振興地域整備計画を、昨年実施した基礎調査を分析し改訂します。
- ◇新・平兵衛酢振興対策
園地台帳の整備を行うほか、新製品の開発を委託します。
- ◇21世紀を担うむらづくり事業
田の原地区の営農研修センター建設に助成します。
- ◇環境と調和した畜産経営推進緊急対策事業
環境汚



商工費

魅力ある商店街を目指して

◇**商工業振興**＝中心市街地の振興については、まちづくり機関(TMO)を中心に地元商業者と連携しながら魅力ある商店街づくりを促進します。また、中小企業の活性化を促進するため、製造業を対象にした(仮称)日向市製造業ガイドブックを作成します。

◇**世界アマチュア囲碁選手権戦**＝市制施行50周年記念事業として58の国と地域から代表選手が参加する囲碁大会を開きます。併せて、地域交流事業、国際交流事業を実施し、本市を全国、全世界へPRするとともに、市民との交流を促進します。

◇**はまぐり碁石産業**＝大韓民国の市場動向調査を行い、販売促進のためのマーケティングに取り組みます。

◇**企業誘致**＝細島港や細島4区内道路の整備、東九州自動車道の延長など企業立地環境が着実に充実してきていることから、細島1区・4区の未利用工業用地の活用に向けて、なお一層努力します。

◇**観光振興**＝温泉利用施設整備事業では、施設のシンボリック設備として、自然エネルギー利用の太陽光発電と風力発電装置を追加整備します。また、お倉ヶ浜海水浴場の優れた観光資源を生かした一層の観光振興と地域の活性化を図るため、基本計画を策定します。

◇**教育資金融資貸付金**＝利用者の活用、利便性を考慮し、元金返済据え置き、返済期間の延長について改善を図ります。

◇**社会教育**＝市民一人ひとりが充実した人生を送り、心豊かで活力ある地域づくりを推進するため、青少年健全育成事業や生涯学習を推進します。また、IT普及及国民運動として、国の助成を受けて市民を対象にIT講習の講座を開設します。なお、(仮称)大王谷公民館及び児童館の整備については、実施設計を行います。

◇**図書館運営**＝図書館業務スタッフを充実させ、市民への情報提供サービスの向上を図ります。

◇**文化財保護**＝伝統的建造物群保存地区保存整備事業や妙国寺庭園整備事業等を引き続き推進し、保存、活用を図ります。

◇**社会体育の振興**＝生涯スポーツ社会の実現を目指して、スポーツ教室、各種スポーツ大会、各スポーツクラブ等の一層の振興を図ります。併せて、だれもが行うことのできる生涯スポーツ活動とするため、指導者の充実を図ります。また、スポーツマスターズ2000のソフトボール競技を実施し、市民のスポーツにおける意識の高揚と情報発信を進めます。なお、多目的

機能を有する全天候型運動施設建設については、早期の完成を目指します。

◇**学校給食共同調理場**＝安全衛生対策のため、施設の改善工事や殺菌用備品等の導入を計画的に整備します。

◇**消防行政**＝急増する救急需要に的確に対処するため救急救命士の養成を図るとともに、医療機関との連携強化を図ります。また、高規格救急車及び高度救命処置資機材、化学防護服を整備するほか、消防訓練広場のトイレ新設、消防機庫の改築等を行います。



⑦

土木費

染防止と家畜排せつ物の有効利用を図るため、たい肥舎の整備に助成します。

◇**農業の基盤整備**＝農村総合整備事業や後畑地区ふるさと農道緊急整備事業、県単久保地区農道整備事業の農道整備を引き続き実施します。また、農業用水及び上水道の安定水量の確保を図るため、富島幹線水路整備基本計画を策定します。

◇**林業の振興**＝山口下払線林道開設事業、塩見谷・土々呂内線林道改良事業、ふるさと林道緊急整備事業等を引き続き推進します。また、県単林道等改良事業、県単山村整備作業路開設事業、らくらく伐出路整備事業について、助成の拡大を図ります。また、耳川流域森林資源の維持増進、木材加工、乾燥材供給等の木材関連産業の中核となる耳川広域森林組合が行う管理棟、乾燥施設の整備に助成します。

◇**水産業の振興**＝種子島周辺漁業対策事業と県単漁業振興特別対策事業により、漁家経営の安定と組合員間の交流の促進、技術向上、福祉の向上及び水産業全体の振興を図るため、漁業研

修施設設置事業に助成します。また、漁業及び漁村の理解と関心を深めるため、小学校の校外体験学習や港ほそしま夕やけ市を実施する事業に助成します。

◇**日向市駅周辺土地画整理事業**＝減価補償金に相当する土地の先行取得、仮換地指定、駅隣接地区の建物移転等を実施し、関連する商業集約化事業及び鉄道高架化事業との連携を取りながら事業の推進を図ります。

◇**日向地区連続立体交差事業**＝県により高架一般部及び駅部の詳細設計、用地取得、振動調査等が実施されます。

◇**財光寺南土地画整理事業**＝木原都市下水路、赤岩通線及び財光寺ショッピングセンターの関連区画を中心に、家屋移転、道路築造等を行います。

◇**日向南町土地画整理事業**＝地区内の家屋移転、幹線・区画街路整備、宅地造成及び排水路整備を実施します。

◇**都市計画街路事業**＝下ヶ浜通線改良事業の道路築造

を引き続き実施するほか、日知屋財光寺通線の永江・江良工区の道路改良を実施します。また、国道10号から県道土々呂日向線までの財光寺工区については、路線測量及び実施設計を行います。

◇**細島東部住環境整備事業**＝引き続き道路整備を中心に事業を推進し、建物移転及び地元住民の事業拠点として集会所を建設します。

◇**港湾振興**＝より利用しやすい港としてサービスの向上を図るとともに、ポートセーリング協議会をはじめ関係機関との連携を強化し、港湾の振興に努めます。

教育費

⑤耐震補強工事やバリアフリー化など大規模改造事業を実施する塩見小学校
⑥急増する救急需要に的確に対処するため整備される消防施設
⑦平成13年度中の早期の完成を目指す多目的機能を有する全天候型運動施設(模型)



⑥



⑤

平成13年度検診予定表

保存版

◎個別検診 医療機関で受診してください。(要予約) 実施期間▶平成13年4月～平成14年3月30日 (日・祝祭日を除く)

	対象者	料金(一次検査のみ)	内 容	お 願 い 事 項
基本健康診査	40歳以上	2100円	問診・身体計測・血圧測定・検尿・心電図・血液検査・内科診察	・朝食をとらずに午前中のうちに受診してください。 ※市民税非課税世帯の人(要証明書)
	70歳以上	無 料		
大腸がん検診	30歳以上	1100円	採便を2日間行います。まず、医療機関窓口で容器をもらってください。	・便の保管は必ず冷蔵庫に。 ・便は午前中に医療機関に届けてください。
	70歳以上	300円		
子宮がん検診	30歳以上	1700円		・集団検診を受ける人は、受診できません。
	70歳以上	200円		
乳がん検診	30歳以上	700円		
	70歳以上	300円		

各検診とも年に1回しか受診できません。
胃がん・子宮がんの集団検診は、対象地区ごとに地区回覧で申し込みを募ります。結核集団検診は、広報ひゅうが9月号でお知らせします。詳しくは、市民健康管理センター(☎内線2181)へ。

	対 象 者	料 金	内 容	お 願 い 事 項
婦人健康診査	19歳～39歳の女性	400円	問診・血液検査・検尿・血圧測定・身体計測・診察	朝食をとらずに午前中のうちに受診してください。妊娠中、産後1年以内の人は、受診できません。

検診実施医療機関一覧表

医療機関名	電話番号	基本健康診査	大腸がん		子宮がん	乳がん		婦人健康診査	備 考
			一次検査	精密検査		一次検査	精密検査		
家村内科	55-0600	○							
医心内科	55-0157	○	○					○	
今給黎医院	54-2459	○							
浦上内科外科医院	52-2936	○	○	○					
天久保外科胃腸科医院	52-5338	○	○	○		○		○	
大平整形外科内科医院	52-3337	○	○	○				○	
緒方医院	53-6333	○	○	○				○	月～金(午前中)
甲斐外科医院	53-5000	○	○	○		○		○	
黒木医院	52-6055	○	○	○				○	
くろぎ胃腸科・内科	55-0505	○	○	○				○	
向洋クリニック	52-5488	○	○	○				○	
古賀内科胃腸科	52-8118	○	○	○				○	
鯉島病院	54-6801	○	○	○				○	
太陽クリニック	56-0030	○	○	○				○	
瀧井病院	52-2409	○	○	○				○	
千代田病院	52-7111	○	○	○		○	○	○	
天生堂医院	53-8910	○	○	○				○	
二木医院	54-4468	○	○	○		○		○	
松岡内科医院	52-5407	○	○	○				○	午後4時まで
三股病院	58-0034	○	○	○		○		○	
吉田クリニック	55-0770	○	○	○				○	
吉森医院	52-4046	○	○	○				○	
和田病院	52-0011	○	○	○		○	○	○	
渡辺病院	57-1011	○	○	○		○	○	○	
永田産婦人科医院	52-3388				○			○	
康田産婦人科医院	53-7788				○			○	
柳田産婦人科医院	52-2950				○			○	

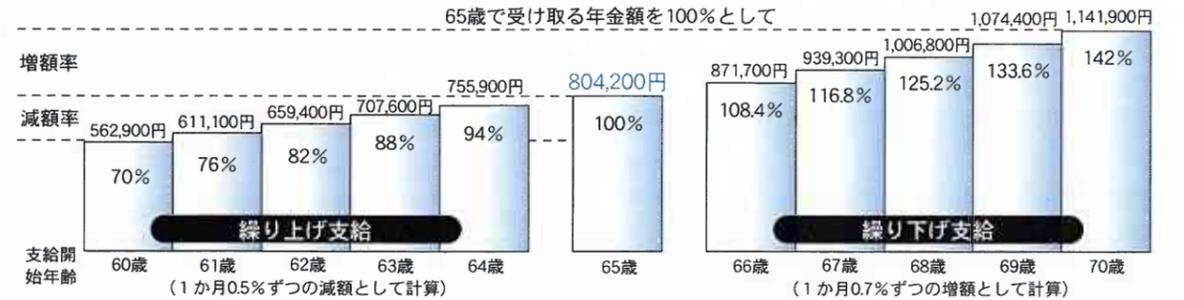
※このページは、切り取って分かりやすいところに張っておきましょう。

老齢基礎年金の繰り上げ減額率が変わります

老齢基礎年金を受けられる年齢は65歳ですが、60歳以後希望する年齢から受けることもできます。この場合、受け取りの開始年齢が64歳以前の方は減額され、66歳以降の方は増額されます。
平成13年4月からこの繰り上げ減額率、繰り下げ増額率に変更されます。新しい率の対象となる人は、昭和16年4月2日以降に生まれた人です。
なお、一度受け取りを開始した年金の減額、増額の割合は、一生変わりません。
詳しくは、市民課年金係(☎内線2137)へ。

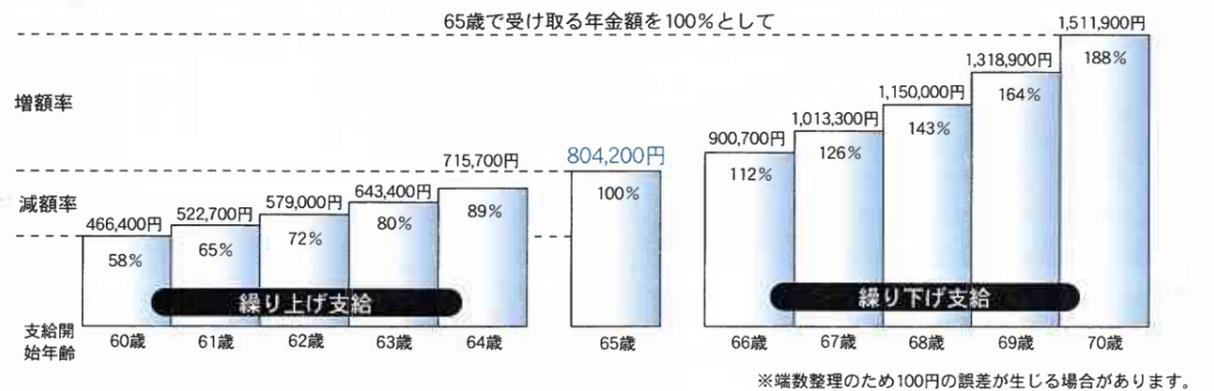
- 次の5つのことに注意して請求してください。
- 一度請求すると、後日の取り消しはできません。
 - 年金の支払いは、請求した月の翌月分からとなります。
 - 繰り上げ請求すると、障害基礎年金の請求はできません。
 - 寡婦年金の受給権をもっている人が繰り上げ請求すると、寡婦年金が受けられなくなります。
 - 遺族厚生(共済)年金受給者が繰り上げ請求すると、どちらか一つしか受けられません。

〈新增減率〉※昭和16年4月2日以降生まれの人



●請求・申し出時の1か月ごとの年齢に応じて増減します。

〈旧増減率〉※昭和16年4月1日以前生まれの人



- 老齢厚生(共済)年金受給者が繰り上げ請求すると、老齢厚生(共済)年金は支給停止となります。
- 繰り上げ受給中に厚生年金等に加入した場合は、支給停止となります。

駅で県産材の利用促進をPR



市は2月24日、県産材の需要拡大を図るため、地域住宅資材利用促進事業キャンペーンを日向市駅で実施しました。当日は、山本市長や森林組合員、日向地区木材振興会の会員らが午後4時13分日向市駅発・博多行特急にちりんシーガイア12号の乗降客にパンフレットと木工品を手渡して県産材をPRしました。

また、日向市駅には、2月19日から3月16日まで「みやぎの家の模型」や森林・木材に関するパネル、木工製品なども展示され、駅の利用者の関心を集めていました。

19番目の文化財指定



19番目の文化財に指定された木造地藏菩薩坐像

水月寺の木造地藏菩薩坐像

市は2月26日、塩見の水月寺にある木造地藏菩薩坐像一体を市の有形文化財（彫刻）として指定しました。これは、市指定文化財として19番目、有形文化財の彫刻として5番目になります。

今回指定された木造地藏菩薩坐像は、高さ101cm、幅52cmで、材質はひのきで作られています。頭部及び体部とも、前後二材を組み合わせて彫られ、中はくりぬかれています。首にはほぞがあり、胴体に組み込むようになっていて、ほかに、玉眼と白毫（眉間にある光を放つという毛）には水晶がはめ込まれています。

この像は、昨年6月から10月にかけて所有者による修理が行われて彩色が施されています。

しかし、全体の均整がとれ、衣の文様の彫り、仕上げがともに流麗かつ丁寧で背面処理も手抜きされていません。また、頭部や体部、衣の文様、持ち物、手の組み方に至るまでしつかりとした仏像の知識に支えられたうえで製作され、技術的にも優れた作品となっています。

仏像の製作年代は、これらの特徴から中世半ば（室町時代）ではないかと考えられます。

公民協働のまちづくりを学ぶ

日向市まちづくりフォーラム

日向市まちづくりフォーラムが2月20日、市中央公民館で開かれました。

フォーラムでは、日向市まちづくり100人委員会市民講演会として、東京都三鷹市の「みたか市民プラン21会議」代表・宮川齊さんの講演とパネルディスカッションが行われました。

宮川さんは、「三鷹市における市民会議の活動とまちづくり」という演題で講演。市民21会議との



市民参加のまちづくりについてのパネルディスカッション

災害発生時に相互協力



市は3月2日、市内郵便局及び簡易保険保養センターとそれぞれ災害時における相互協力の覚書を交わしました。これは、地震等の災害により市内で被害が発生した場合、被災者の支援を円滑に実施するために締結したものです。覚書書には、それぞれが所有する施設等の提供や、避難所及び被災状況等の情報提供、非常食の提供などの協力事項が盛り込まれています。

山本市長は、「市民の生命と財産を守るのは、行政の大きな役目。そのためにも今回の協定には意義がある」とあいさつしました。

出会いから現在の総合計画策定までを紹介しながら、「プランを作るとして市長に提出したら活動は終わるといふ訳ではない。議会で承認されるまで責任を持たなければならぬ。自分たちが作った計画だからこそ、その施策に関心を持つことになるだろう」と訴えました。

最後に山本市長が、「21世紀の輝けるまちをつくるには、公民協働で取り組まなければならない。そのためには100人委員会を充実・強化し、行政の課題とともに考えていきたい」と、今後のまちづくりに市民参画を求めました。

市長随想



山本 孫春 ⑩

文化の息吹

市民待望の文化交流センターが開館したのが11年前の平成2年1月でした。果たして、市民の文化活動の拠点として運営・管理が適正に行われるのかと気にかけておりました。そういう中、日向市文化連盟が、本市の文化向上を願い、行政、文化団体及び一般市民が一堂に会し、文化行政活動の在り方について相互理解を深め、真の文化振興を図ろうと、第1回日向市文化懇談会を開きました。

基調提案は、①文化施設の運営・活用。②文化団体の活動の在り方。4人のパネラーから貴重な提案があり、会場のみなさんと活発な意見交換もありました。とても有意義な懇談会だったと思います。新世紀は、ゆとりをもって心豊かな市民生活を実現しなければなりません。私はこの日、日向市に新しい文化の息吹を感じる事ができました。

平成12年度コミュニティ助成事業 休憩施設と和太鼓を整備

市は、平成12年度コミュニティ助成事業で、杣木地区農村公園の休憩施設整備と和太鼓の整備を行いました。この事業は、(財)自治総合センターが昭和53年度から全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図りながら宝くじの普及広報を行うために実施されているものです。

休憩施設が整備された杣木地区農村公園は、主に地区の高齢者のゲートボール場として活用されています。また、和太鼓は、各種イベントで活躍している日向十五夜太鼓チームのジュニア太鼓チーム育成などに使われます。



太鼓の演奏を行う日向十五夜太鼓

母校の名譽で市の誇り

日向高校ラグビー部は2月26日、第4回高校セブンズ(7人制)ラグビー選手権大会の出場報告のため、市長室を訪れました。同校は、2月に行われた県予選大会で優勝し、県代表の座をつかみました。

市長室を訪れたのは、猪崎俊二校長をはじめ、矢野義明監督、大石哲郎主将ら2年生選手5人。

大石主将は、「全国に恥じないプレーで、全力を尽くしてきます」と抱負を述べました。



市長室を訪れた日向高校ラグビー部のみなさん

また、財光寺中学校の男子バスケットボール部、男女ソフトボール部が県大会でそれぞれ準優勝、優勝、準優勝の成績を残し、九州大会に出場します。また、柔道部の山田芳博さん(2年)と林田洸己さん(同)も県大会でそれぞれ優勝、準優勝に輝きました。

九州大会出場報告及び入賞報告のため3月2日、市長室を訪れた選手らに、山本市長は「母校の名譽であり、日向市の誇りです」と榮譽をたたえました。



九州大会での活躍を誓う財光寺中学校のみなさん

新世紀の日向路で健脚を競う

第7回 日向ひよっこマラソン



■広報紙に掲載された写真を差し上げます。
希望する人は、市総務課(市内線2234)まで。



第7回日向ひよっこマラソンIN日向岬が3月11日、お倉ヶ浜総合公園周辺で開かれました。今年も市内外から852人が参加。新世紀の日向路で健脚を競い合いました。また、招待選手として旭化成の小島宗幸選手も参加し、沿道から盛んな声援が送られました。

市民ランナーの主な結果は、次のとおりです(敬称略・順不同)。

◇2km 小学4年男子/②興梠一馬、③木村亮介、小学6年男子/②那須翔平、③新名洋二、小学4年女子/①那須萌美、②小高摩美、③沖江寿理、小学6年女子/①杉原美織、②児玉直子、③杉原伊織

◇5km 高校男子/②佐藤賢太郎、③村田昭夫、一般男子29歳以下/①山崎明人、一般男子60歳代/①宮本東、一般男子70歳以上/②松本國春、中学女子/②杉原詩織、③木村香菜、高校女子/③緒方美樹、一般女子60歳代/②菅原静子、一般女子70歳以上/①黒木チエ子

◇ハーフマラソンの部 高校男子/①三浦久知、一般男子29歳以下/①松葉広司、③赤木満秀、一般男子50歳代/②黒木徳雄、一般女子30歳代/②椎葉真理、③江藤清美、一般女子50歳代/②越智晴美、一般女子60歳代/①黒木喜美子

元気な地域づくりを目指して



元気な地域づくりを目指す「日向南部地区公開討論会」が2月24日、美々津中学校体育館で開かれました。これは、市政に積極的に参画し自分たちの声を反映させるとともに、地域住民の「自覚」と「誇り」を発信して目的意識の確立を図ろうと、市南部振興会が主催したものです。

討論会では、元参議院議員の野別隆俊さんの講演や「私たちができる元気な地域振興とは」をテーマにした討論会が行われました。

きびきびと火災防衛訓練



平成13年富高地区火災防衛訓練が3月1日、富高保育園付近で行われ、自主防災会や地元消防団など約180人が参加しました。

訓練は、最悪の気象条件のもと火災が発生したとの想定で実施。参加者は、きびきびとした動作で初期消火、指揮・命令伝達、救護活動などに取り組みました。

また、西川内区自主防災会は、訓練に先立ち消火器の取り扱い訓練を行い、正しい消火器の取り扱い方を学びました。

今後の文化活動を考える



日向市文化連盟文化懇談会が3月3日、市文化交流センターで開かれ、文化連盟や文化団体の会員ら約110人が参加しました。これは、行政・文化団体及び一般市民が文化行政、活動のあり方について懇談し、相互理解を得て文化振興を図ろうとするものです。

懇談会では、「文化施設の運営・活用」「文化団体の活動のあり方」の2点についてパネルディスカッションが行われ、さまざまな立場の4人から意見が出されました。

これからさらに希望を抱いて



平成13年日向市「還暦式」が3月4日、市中央公民館で開かれました。平成12年度、還暦を迎えた人は、男性360人、女性424人の計784人です。

式では、還暦者を代表して松口晞一さん、佐代子さん夫妻(花ヶ丘)が生涯現役証書を受け取り、黒木武敏さん(曾根町)が「これからの人生をさらに希望を抱いて、一日一日を大事に生きていき心掛けながら前向きに生きていきます」と誓いの言葉を述べました。

情報伝言板

「情報伝言板」は、皆さんの自主的な活動を応援するコーナーです。サークル活動などの会員募集やイベントなどの情報をお寄せください。営利や政治・宗教活動を目的としたものはお断りします。

原稿は、毎月1日までに市総務課（☎内線2234）へ。ただし、紙面のスペースの関係上、掲載できない場合があります。

■松竹洋裁学校からのお知らせ

松竹洋裁学校では、「いきいき生涯趣味の教室」を開設することになりました。どなたでも、いつからでも受講できます。この機会にぜひ、ご利用ください。

《アメリカンフラワー教室》

◇日時＝毎週木曜日（午前10時～午後3時）

◇受講料＝1作品につき2000円（材料代を除く）

《洋裁リフォーム教室》

◇日時＝毎週月・水・金（昼間部／午前10時～午後3時、夜間部／午後7時～9時）

◇受講料＝昼間部／10000円、夜間部／8000円（いずれも月額）

◎申し込み・問い合わせは、松竹洋裁学校（☎54-2253）へ。

■平成13年度大学等就職説明会

◇日時＝5月2日（水）午前10時～午後4時（午前9時受付開始）

◇会場＝シーガイアワールドコンベンションセンターサミット4階サミットホール

◇対象＝大学、短期大学、高等専門学校、専修学校等の平成13年3月卒業者及び平成14年3月卒業予定者

◇出席企業＝大学等新卒者の採用予定の県内企業100社

◇参加料＝無料（要履歴書）

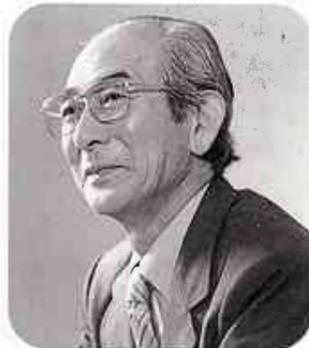
◇問い合わせ先＝宮崎労働局職業安定課（☎0985-38-8823）

生涯学習・生きがいつくりの強い味方

人材バンク日向きらめき人

- ①指導分野／高齢者の生きがい講座
- ②住所・連絡先／江良町☎54-9202
- ③指導曜日・時間／相談のうえ
- ④謝礼金／無料
- ⑤送迎／要

⑥メッセージを一言／日知屋公民館の「若返り健康教室」の講師をしていて、各高齢者クラブ等から要請があると、市内はもちろん、入郷地区へもいきます。「くよくよせずに、年を忘れて、笑って楽しい人生を送ろうじゃないか」ということをいつも提唱しています。



柏田利彦さん(86歳)



日高明美さん(63歳)

- ①指導分野／手芸全般
- ②住所・連絡先／日知屋☎52-0314
- ③指導曜日・時間／相談のうえ
- ④謝礼金／相談のうえ(材料代等が必要)
- ⑤送迎／不要
- ⑥メッセージを一言／中央公民館の自主学習グループで、手芸を教えています。最近「編みぐるみ」などを行っています。また、高齢者大学やスポーツ教室などに積極的に参加し、学習や交流を深め、自分で役に立つことがあればやっていきたいと思ひます。

「私が最近読んだおすすめの一冊」のコーナーについては、今月号をもって終了とさせていただきます。この1年間、多くのみなさんのご協力をいただきありがとうございます。さて、来月号からは、「図書館・あ・ら・か・る」として、図書館に関するトピックスなどを紹介していきます。

橋口 義男さん (74歳：庄手)



わたしのおすすめの一冊

私たちの医療費は、年々増加し、国民健康保険の財政は悪化しています。平成12年4月には、多くの問題を抱えながら、介護保険制度がスタートしました。これからの医療問題を考えるとき、300年前に書かれた「養生訓」は参考になります。

◆◆◆図書館からのお知らせ◆◆◆

声 VOICE

ぼくたち わたしたちの

心の遺産

久保庭 美加さん (37歳：北町出身)



今月号は、首都圏在住のふるさと大使に、故郷・日向市に対する思い出を寄せていただきました。

今は亡き祖母との思い出が鮮やかによみがえったのは、多分バス停で見た不快な老人とその孫のせいだろう。長い列に加わることをせず、割り込んで乗ったその老人の姿は醜悪だった。何より、孫の目の前でそんなことができるのか信じられなかった。私の後ろにいた学生風の若い男が「世も末だよな」と吐き捨てるようにつぶやいた。

前述の祖母は父の母である。リウマチ持ちの祖母は長い間寝たきりだった。ある初夏の日、私が捕らえたトンボを祖母に見せにいったのは、多分ただの気まぐれだったと思う。布団から半身を起こした祖母は静かにほほ笑んで言った。「トンボを捕ると、字をよう覚えんなつど。放しちゃれ」。もちろんただの迷信なのは子供の私にも分かった。しかし、それ以来トンボを捕ることはなくなった。祖母は「トンボは益虫だから捕つてはいけない」と戒めると同時に弱者へのいたわりや自然への畏敬をも教えようとしたのだと思う。それにしても「字を覚えられなくなる」とは何と不思議な戒めだろう。ロマンすら感じる。それが祖母の作り話なのか、それとも言い伝えなのかはもう知る由もないが、30年が過ぎても、しっかりと私の脳裏に刻み付けられている。目には見えないが、祖母からもらった大切な遺産だと思っている。形が残すものだけが遺産だけではない。これからの未来に残さなくてはならないのは「心の遺産」なのではなからうか。最近の若年層の犯罪や荒れる学校教育などの問題を見聞きし、ますます強くそう思うのである。

(原文のまま掲載)

いきいき 青春トーク



久義 一隆さん(27歳：切島山2) 心身障害者更生施設白浜学園で、生活指導員として入所者の日常生活をサポートしています。昨年、ひまわり塾でまちづくりについて学びました。この経験をこれからの仕事や生活に生かしていきたいと思ひます。

坂口 佳代さん(22歳：広見) 千歳ホームで経理を担当しています。まだ、勤め始めたばかりなので、早く一人前になって、ばりばり仕事をしたいと張り切っています。まとまった休みが取れたら、ショッピングや温泉旅行に行きたいですね。



このコーナーでは、みなさんの近所の若者や職場のホープを紹介しています。紹介したい人がいるかたは、市総務課（☎内線2234）までご連絡ください。なお、自薦、他薦は問いません。ご連絡をいただいた人は、広報係が写真を撮りにうかがいます。

市議会

日向市都市計画審議会委員 諮問に応じ審議します

市は、日向市の都市計画について審議する都市計画審議会委員を広く市民の中から募集します。

都市計画審議会は、都市計画に関する事項について市長の諮問に応じて審議し答申します。

◆募集人員 男女各1人

◆募集期間 4月6日(金)～20日(金)

◆応募方法 市都市計画課及び各支所に備え付けの申込用紙またははがきに、住所、氏名、生年月日、性別、電話番号を記入のうえ、市都市計画課へ申し込んでください。

◆応募資格 ①市内に住民登録し、引き続き3か月以上居住している人。②4月1日現在で満20歳以上の人。③日向市の都市計画に関心のある人。

◆選任方法 ①申込者多数の場合は、公開抽選を行い

ます。②委員候補者2人のほかに男女各1人の補欠候補者を選出します。③公開抽選は、4月27日(金)午前9時から市都市計画課で行い、抽選立ち会いを応募者の中から2人選出します。

生年月日・住所・勤務先・電話番号、②抱負、③小論文(例：日向市の活性化にあたっての課題、こんなまちに住みたい等)を記入のうえ、市企画課に提出してください。

あなたもまちづくりリーダーに

あなたもまちづくりリーダーに

市は、まちづくりのリーダーを養成する「ひまわり塾」の塾生を募集します。塾では、毎月1回の定例講座や意見交換会、先進事例の視察などを行い、まちづくりの理念や日向市活性化の施策等について学習することになっていきます。

市は、みなさんの自主的なまちづくり活動を応援するために「ひまわり基金助成事業」を行っています。まちづくり活動を考えているみなさん、資金不足でお悩みではありませんか。「ひまわり基金」をどうぞご利用ください。

◆応募資格 ①本市に居住または勤務しているおおよね45歳までの人、②まちづくりに関心があり、終了後リーダーとして活動できる人、③1年間を通して講座に参加できる人

市は、みなさんの自主的なまちづくり活動を応援するために「ひまわり基金助成事業」を行っています。まちづくり活動を考えているみなさん、資金不足でお悩みではありませんか。「ひまわり基金」をどうぞご利用ください。

4月の納期 国民年金保険料 4月分 この社会あなたの税が生活している

◆申込方法 市企画課に備え付けの申込書に①氏名・

◆応募資格 ①本市に住民登録し、引き続き3か月以上居住している人。②4月1日現在で満20歳以上の人。③日向市の都市計画に関心のある人。

あなたとわたしの男女共同社会 「男の子は活発で積極的に、女の子はやさしく素直に」と性別で子育てを

第3期の講習会については後日、お知らせします。パソコンにふれたことのない人でも安心して受講できる内容ですので、お気軽に申し込んでください。

紙(市社会教育課、市民課窓口、中央公民館、地区公民館に備え付けるほか、新聞折り込みもします)に必要事項を記入のうえ、4月13日までに市社会教育課へ郵送または持参してください(必着のこと)。

市は、市民農園として畑を貸し出しています。プランター栽培や鉢植え栽培では物足りないという人、自分で作った野菜が食べたいという人、草花が好きだが自宅では栽培できないという人などは、どうぞご利用ください。

税金一口メモ ねんきん何でも Q&A 加入手続きはお早めに! 社会保険を離脱した場合は、早急に「国民健康保険」への加入手続きを

◆受講内容 パソコンの基本操作、文書の作成、インターネット・電子メールの操作など入門程度

◆受講料 無料

◆定員 5月・6月受講分 640人

◆加入手続きに必要なもの ①社会保険を離脱したことが証明できる書類 ②家族の中に、国民健康保険に加入している人がいれば、国民健康保険証 ③印鑑

4月の相談 交通事故巡回相談 とき 4月20日(金) 10:30～14:30

花づくりのモデル団体等
挑戦しませんか
花いっぱいのおまち

日向市花のあふれるまちづくり推進協議会では、花いっぱい運動をモデル的に実施する団体等を募集します。認定された団体等の花づくりに対しては、経費の一部を助成します。
 みなさんの手で、花いっぱいのおまちをつくりませんか。

◇募集団体 自治公民館、民主的な団体、商店会、まちづくりグループ、企業など10団体

◇応募方法 5月31日まで、市都市計画課花のまちづくり推進室までご連絡ください。

花見もいいけど…星見もね
 「春の星を見る会」を開きます。一緒に春の空を見上げてみませんか？
 ◇日時=4月24日(火)午後7時～
 ◇会場=お倉ヶ浜海水浴場駐車場
 ◇必要なもの=持っている人は、天体望遠鏡、星図など。
 ※曇天・雨天の場合は中止。詳しくは、市中央公民館(☎53-6867)へ。

◇問い合わせ先 花のまちづくり推進室(☎内線2619)

宮崎県農業実践塾の塾生
新たに農業を始める人へ

県は、宮崎県農業実践塾の塾生を募集しています。これは、新たに農業を始めようとする人を対象に、農業に必要な知識や技術を実践的に習得してもらおうとするものです。

◇募集内容 入門コース/就農に必要な基礎的な技術を修得、実践コース/1年間または半年間、就農に必要な実践的な技術を修得

◇日程 入門コース/1回目・平成13年9月の毎週日曜日または2回目・平成14年2月24日から3月までの毎週日曜日(いずれも全5日間)、実践コース/平成13年7月1日～平成14年6月25日(半年間受講の人は別途相談)

◇会場 宮崎県立農業大学校(高鍋町)

◇応募方法 市農林水産課に備え付けの申込用紙に必要事項を記入のうえ、宮崎県立農業大学校農業総合研

修センター(☎09831-237447)へ申し込んでください。

◇募集期間 入門コース/1回目・平成13年7月1日～平成13年8月10日、2回目・平成13年11月15日～平成13年12月20日、実践コース/平成13年3月1日～平成13年4月15日

◇問い合わせ先 市農林水産課(☎内線2313)

ヤングネットワーク・ウイング九州2001
九州の仲間とともに
国際的視野を高めよう

県は、ヤングネットワーク・ウイング九州2001の参加者を募集しています。これは、九州の青年を海外に派遣し、国際的視野を広め、研修活動や規律ある団体生活を通して心身の高揚を図り、たくましい九州青年を育成するものです。

◇訪問先 大韓民国及び中華人民共和国

◇期間 8月18日(土)～26日(日)の9日間

◇活動内容 訪問国青年との交流会、ホームステイ、万里の長城の参観など

※訪問地活動に備えての事前研修が行われます。

2001日向市 こどもおまつり広場
 あそびにきてね まってるよ!

日時 **4月29日(日)**
 午前9時～12時

会場 **市中央公民館・交流広場**

入場無料

- 動・植物広場(ウサギ・ヤギ・花苗など)
- 体験コーナー
- ハイハイ競争
- 試食コーナー
- お楽しみオンステージ
- お店コーナー
- ヨーヨー・風船・くじ引き
- ジュース・おかし・ボールすくいほか

1回目/午前9時30分～10時15分
 2回目/午前11時～11時45分
 ※一部の販売品は有料となります。

●主催 日向市保育協議会・日向市
 ●お問い合わせ先 日知屋保育所(☎52-2703)

特別児童扶養手当とは?

特別児童扶養手当は、重度の障害を持つ20歳未満の児童を看護・養育している父もしくは母、または養育者に対して支給される手当です。
 対象となるのは、原則として身体障害者手帳1～3級、療育手帳AまたはB-1を保持している児童です。

また、手帳は保持していなくても、これらと同程度以上の状態にあるような児童も対象となります。

①身体の機能の障害または長期にわたる安静を必要とする病状が身体障害者手帳1～3級、療育手帳AまたはB-1と同程度以上と認められる状態であって、日常生活が著しい制限を受けるか、または日常生活に著しい制限を加えることを必要とする程度のもの

②精神の障害であって身体障害者手帳1～3級、療育手帳AまたはB-1と同程度以上と認められる程度のもの

③身体の機能の障害もしくは病状または精神の障害が重複する場合であって、その状態が身体障害者手帳1～3級、療育手帳AまたはB-1と同程度以上と認められる程度のもの

ただし、次のような場合には、児童扶養手当を受けることができません。

- ①手当を受けようとする父母等の前年の所得が一定額以上の場合
 - ②対象児童が各種福祉施設に入所している場合
 - ③対象児童が障害を理由とする年金を受給している場合
- 詳しくは市福祉事務所障害福祉係(☎内線2174)へ。

手当を受けている人へ

- なお、現在、特別児童扶養手当を受けている人であっても、次のような場合には手当を受ける資格がなくなりますので、届け出る必要があります。
- ①対象児童が各種福祉施設に入所した場合
 - ②離婚等により対象児童を監護・養育しなくなった場合
 - ③対象児童が死亡した場合
 - ④手当を受けている人が死亡した場合

レーザーポインターの販売規制
視力を低下させる危険性があります

レーザーポインターは通常、講演会等において指示

4月1日から免許用写真の提出が不要になります。ただし、警察署で更新申請手続きをする場合や新しく免許を申請する場合、再交付申請・住所変更届・国際免許申請をする場合は、これまでどおり免許用写真の提出が必要です。

詳しくは、延岡運転免許センター(☎09821331999)へ。

このレーザーポインターのレーザー光は、その強さによって目や皮膚に障害を及ぼすことがあり、特に目に光が入ると視力が低下するなどの危険性があります。これらの理由により、レーザーポインターは、消費生活用製品安全法の特別特定製品に指定され、平成13

日向市高齢者職業相談室
55歳以上の高齢者の就職相談や職業紹介

日向市高齢者職業相談室は、日向市、ハローワーク日向公共職業安定所の出

年3月1日から玩具用のレーザーポインターの販売が禁止されました。ただし、文具(事務用品)専用と認められる製品で安全性が確認されている(PSCマークが付されている)製品のみは販売できます。

レーザーポインターの販売及び取り扱いにご注意ください。

張窓口です。相談室では、55歳以上の人の就職相談や職業紹介、企業の求人相談を受け付けています。お気軽にお立ち寄りください。

詳しくは、日向市高齢者職業相談室(日向市ワークプラザ2階・☎5212353)またはハローワーク日向公共職業安定所(☎5214131)へ。

施設組合からのお知らせ
名称が変わります

清掃センターや財光寺汚泥処理場の事務を行っている日向地区衛生施設組合

は、4月1日から「日向東白杵南部広域連合」になります。

広域連合では、これまで施設組合が行ってきた事務に加え、「火葬場」と「広域最終処分場」の事務も続きます。いずれの事務も手続き方法や料金等は、これまでと変わりありません。

また、死亡届や火葬場の使用手続きもこれまでどおり市民課窓口で行えます。

ただし、火葬場の使用状況の問い合わせは、広域連合(☎5313401)でおこなえます。

詳しくは、市企画課(☎内線2218)へ。

運動免許証の更新手続き
4月1日から免許用写真が不要に

宮崎、都城、延岡の運転免許センターで運転免許証の更新手続きをする場合、

◇募集人員 一般団員/平成13年4月1日現在、満20歳から29歳までの男女各14人、班長/満30歳から39歳までの青少年指導の経験を有する男女各1人

◇負担金 一般団員/73000円、班長/免除

※旅券、旅行傷害保険、県内事前・事後研修参加費等は別途負担となります。

◇申込方法 4月2日から5月10日までに、県女性青少年課または市社会教育課に備え付けの参加申込書で

申し込んでください。
 ◇問い合わせ先 県女性青少年課(☎098512617041)

あこやがひろは



戸高佑斗くん
伊織・薫(切島山1)



児玉光優ちゃん
昭二・沢子(向江町)



黒木斗紀くん
稔史・陽子(新財市)



山田紫音ちゃん
尚美(権現原)



三樹俊介くん
晋三・聡美(新生町)

乳幼児健診

- 3か月児健診 = 日時 / 4月13日(金)、27日(金)、対象 / 平成13年1月生まれ
 - 7か月児健診 = 日時 / 4月20日(金)、対象 / 平成12年9月生まれ
 - 1歳児健康相談 = 日時 / 4月10日(火)、対象 / 平成12年3月生まれ
 - 1歳6か月児健診 = 日時 / 4月12日(木)、対象 / 平成11年9月生まれ
 - 3歳児健診 = 日時 / 4月6日(金)、対象 / 平成9年9月生まれ
- ※受付時間は、3か月児・7か月児 / 午後1時～1時30分、1歳6か月児・3歳児 / 午後1時～2時、1歳児 / 午前9時30分～10時です。母子健康手帳を忘れずに、市民健康管理センターへ。

すくすく教室

- ◇ 日時 = 4月24日(火)午後2時～午後3時30分
- ◇ 対象 = 生後6か月までの乳児を育児中のお父さん、お母さん
- ◇ 内容 = ①栄養士との離乳食作り・試食、②体重測定・身長測定、③赤ちゃんの健康相談、④ママやパパ同士の交流会など

4月の休日在宅医

※事前にテレホンサービス
(☎53-1214)で確認を!

1日	千代田病院(内・外・整外・胃腸・リハ・皮・放・麻酔☎52-7111) 柳田医院(産婦☎52-2950) 瀧井病院(内・精神☎52-2409)
8日	二木医院(産婦・外・胃腸☎54-4468) 協和病院(精神・神経☎54-2806) 吉田クリニック(内・循環☎55-0770) 長田整形外科(整形外科・リウ・リハ☎63-0507)
15日	鮫島医院(整外☎52-8191) 吉森医院(内・胃腸・循環・呼吸☎52-4046) 永田医院(産婦☎52-3388) 天生堂医院(内・整外・麻酔・リハ☎53-8910)
22日	古賀内科胃腸科(内・胃腸☎52-8118) 大久保医院(外・胃腸☎52-5338) 白石病院(内・呼吸☎63-1365)
29日	向洋クリニック(泌尿☎52-5488) 田中病院(内・放・精神・神経・リハ☎63-2211) 日向内科(内・小児・胃腸☎52-0880) 篠原医院(産婦・肛☎63-1059)
30日	浦上医院(内・外・胃腸☎52-2936) 康田医院(産婦☎53-7788) 松岡医院(内☎52-5407) 沼田医院(皮☎52-3785)

- ◇ 会場 = 市民健康管理センター
- ◇ 持参するもの = 母子健康手帳
- ※予約・参加料は、必要ありません。

赤ちゃんを連れて遊びに来ませんか

市は、すくすく教室(生後6か月まで)を行っていますが、4月から新たに育児中の保護者の仲間づくりの場所として、市民健康管理センターを開放することになりました。4月中の利用日時等は次のとおりです。

- ◇ 日時 = 毎週火曜日午後2時～3時30分(4月3日、10日、17日、24日)
- ◇ 対象 = 生後6か月以降の乳幼児を育児中の人
- ◇ 内容 = 自主的な交流会

健康まつりの発表会出場チーム募集

平成13年度中に開催する「第6回健康まつり」の午後の部でダンス等発表会に出場を希望するチームを募集します。日ごろの練習の成果をステージで発揮してみませんか。みなさんの参加をお待ちしています。

- ◇ 日時 = 6月17日(日)午前10時～
- ◇ 会場 = 日向市文化交流センター

ヘルシークッキング

とうふのサラダ
《材料・4人分》
木綿豆腐 1/3丁
ハム 2枚
キュウリ 1本
リンゴ 1/4個
マヨネーズ 大さじ3
すりごま 大さじ1
《作り方》
①とうふは、レンジで加熱するか、ゆでて水気を切りつぶす。
②ハムは千切り、リンゴはいちょう切り、キュウリは小さく切り塩少々をふり水気を絞る。
③マヨネーズとごまを混ぜ、材料をあえる。
エネルギー 144Kcal
塩分 0.6g(1人分)

- ◇ 応募資格 = 1チーム10人以上
- ◇ 申込締切 = 5月1日(火)
- ◇ 申込・問い合わせ先 = 健康まつり実行委員会事務局(☎内線2184)



昨年の健康まつりの発表会

春の子宮がん集団検診日程

日時	会場
4月24日午前	切島山2区公民館
4月24日午後	南日向コミュニティセンター
4月25日午前	比良公民館
4月25日午後	農村婦人の家
4月26日午前	往還公民館
4月26日午後	美々津老人福祉センター

- ◇ 受付時間 = 午前9時～10時、午後1時～2時
- ◇ 対象 = 30歳以上
- ◇ 料金 = 600円

2月の広報で申し込んだ人には、はがきで案内しますが、申し込んでいない人でも受診できます。市民健康管理センターまでご連絡ください。

なお、病・医院でも受診できますが、検診料金等が異なりますので、7ページの各種検診のお知らせを確認のうえ受診してください(検診は、いずれかを年に1回となっています)。

また、財光寺・塩見・平岩・南部地区の胃がん集団検診は5月末から6月初旬にかけて、富高・新町・日小屋・細島地区の胃がん子宮がん集団検診は10月に実施する予定です。

4月の献血日程

25日(水)	細島港湾合同庁舎 (株)ナカマ	8:30~10:00 11:30~13:00
	千代田病院	13:30~16:30
26日(木)	JA日向営農センター	9:30~10:30
	鮫島病院	11:00~12:00
	瀧井病院	13:30~16:00

24時間子育て

テレホンサービス
☎53-5857
日向市保育協議会



4/2(月)	5歳児は幼児期の完成期 (1)やることがしっかりしてくる (2)家庭以外の人とつきあいを持つようになる (3)大人らしくなってくる。しかし、まだ子供
4/8(日)	
4/9(月)	現代っ子と食の役割 (1)食べ物は体の糧 (2)食べ物は心の糧 (3)食べ物は文化を伝える
4/15(日)	
4/16(月)	我慢する心の育て方 (1)我慢する心は、1~2歳ごろまでに育てる (2)我慢する心をどのように育てるか (3)わがままな要求に負けない態度をとる
4/22(日)	
4/23(月)	絵本好きな子供にするには (1)絵本と子供 (2)絵本の与え方 (3)絵本選びのポイント
4/29(日)	
4/30(月)	子供と遊びについて考える (1)子供の成長に大切な遊び (2)年齢と遊びの種類 (3)悪い遊び
5/6(日)	

2月中の交通事故

日向市分	() 内前月比
人身事故	死亡 負傷者 物損事故
42件	0人 58人 84件
(+2)	(±0) (+12) (-6)

～止まって確認!無事故に挑戦～

日向市の人口と世帯

(H13.3.1.現在)

人口	59,147人	(-12)
男	27,830人	(+2)
女	31,317人	(-14)
世帯数	21,790世帯	(+2)

転入	151人	転出	169人
出生	46人	死亡	40人

面積 117.43km²

郷土の歴史

シリーズ18

金ケ浜の金比羅さん

市制施行50周年記念日向市史編さん事業

お倉とお金のはまぐり伝説で知られる金ケ浜海岸に隆起する絶景の岩場に、金比羅宮が鎮座しています。これは、金ケ浜の坂元に住んでいる白川健一さんの先代・白川音次郎さんが江戸時代（1845年ごろ）に官吏として当地に赴任してきたとき、讃岐（香川県）



江戸時代に建立されたと伝えられる金ケ浜の金比羅さん

の金比羅さんの御神体を受けて来て、ほこらをつくり祭ってきたものだと伝えられています。

讃岐の金比羅宮は、もともと海上安全守護の神として船乗りの信仰を集めてきたと言われます。特に、江戸時代以後盛んになり、航海神のほか農業神、生業の守護神、さらには疫病、火難、盗難よけなど多彩な御利益があると伝えられ、分社は全国の海岸や漁港に作られたようです。

旧暦の10月10日になると、平岩神社の一番太夫だった氏松さんにおはらいをしてもらい、夕方には人々が集まって、清めの宴をあげてにぎわったと言います。

当時の白川家は、「一里杭」というところがあり、「一里杭の音次郎どん」と呼ばれていたそうです。家も2〜3戸しかない寂しい山あいだった一里杭は、現在の金ケ浜の原地区で、今は30数戸もあります。特に、ここは旧豊後街道に面していましたので、一里ごと（約4km）に杭が立ててあったようです。

昔、この辺りを行き来した人々は、耳川渡りで幸脇を通り、辻（鳥越）を越えてタブ峠のお常が茶に着き、この一里杭を経て、砂鉄の採れた砂田橋に出たと言われています。砂鉄と言えは、昔からこの砂田川下流でよく採取され、数軒の刀鍛冶が住んでいたそうです。金ケ浜ドライブインから原地区一帯を「カジヤガ平」と言うのは、そのことからつけられた地名だと言われます。

白川家は、大正時代に日豊本線の鉄道工事にかかり、現在地に移転されています。当家のすぐ近くに昔から「ウ塚」と呼ばれている塚があります。そして、この「ウ塚」は、杣木城時代に杣木殿の専用した通り道だったと伝えられているようです。

白川家が祭っていた金比羅さんも、戸数が増えてきたことから、今では原地区の氏神様として祭祀されています。

金比羅さんは、今日もひっそりとした岩場の上で、金ケ浜に遊ぶ多くのサーファーたちを海難から守っていることでしょう。

市史編さん室（管内線2236）では、日向の歴史に関する皆さんからの情報をお待ちしています。

こちら編集室



先日、熊本県から8人の広報担当者が、日向市に視察に訪れました。いろいろと意見交換をさせていただいたのですが、実際のところ勉強になったのは私の方でした。人との出会いは、本当に自分自身を元気にさせてくれます。

春は、新しい社会へ踏み出す第一歩。入学、就職とみなさんにも新しい出会いが待っています。私も新たな出会いを数多く求め、その中でもらった元気を、広報を通してみなさんに伝えたいと思います。《矢野》

広報 ひゅうが

平成13年4月号

編集／日向市役所総務課

〒883-8555

日向市本町10番5号

☎0982-52-2111

印刷／藤屋写真印刷(株)